

3.10.2 研究推進部門 知財推進グループ

グループリーダー 井手信二 ほか 11 名

高価値・高独創性を有する NICT 発技術の知的財産権化とその技術移転を推進

概要

NICT の研究成果の特許権化を図るとともに、その管理及び技術移転を行うため、以下の業務を行っている。

- (1) 専門家の目利きによる発明の発掘、特許相談室の開設により、研究者の研究成果の特許化を支援
- (2) 弁理士等専門家を活用し、効率的な特許出願・管理を実施
- (3) 専門家・技術移転機関の活用や展示会、Web サイト等による特許情報の公開を通じて、技術移転活動を展開
- (4) 役職員を対象とした特許講演会・研修を実施

平成 21 年度の成果

(1) Web サイトでの技術移転可能な情報の提供 (http://www2.nict.go.jp/r/r312/partner/trans_main.html)

NICT の研究成果を広く周知するとともに、技術移転を促進するため最新特許情報、実用化例の提案など付加価値を高めた技術移転特許情報の提供を昨年度に引き続き行った。また、平成 21 年度から「妊娠女性全身数値データ」の有償提供を開始した。

(2) NICT の研究成果の知的財産権化と社会還元のための技術移転活動

国内外に対し、242 件の特許出願を行うとともに、16 件の有償技術移転を行った。その結果、NICT の研究成果が商品やサービスとして、社会に提供されている。(次頁に例)

(3) 無線局管理、図書管理等

研究開発で使用する無線局の開設手続き等に係る調整、国内外の衛星打上げ情報に係る国内外関係者との連絡を行った。また、平成 20 年度から導入した新図書管理システムによる NICT 図書の一元管理を引き続き行っており、平成 21 年度は外国からの研究者向けの日本紹介書籍コーナーの新設など図書利用環境の整備を行った。

未公開特許の情報開示

NICT では、研究成果を迅速に産業界に技術移転するため、特許出願後まもなく未公開特許情報の内容の一部を開示することとしました。ご興味を持たれた方は、下記問合せ先へ出願番号と共にご連絡ください。

[2009年9月-12月出願New!](#)

[2009年5月-8月出願](#)

[2009年1月-4月出願](#)

未公開特許の情報開示(2009年9月-12月出願)

出願番号	発明の名称	課題
2009-203025	サービス保護方式	攻撃者が複数のサーバーと同一のサブネット内に存在する場合であっても、攻撃者から複数のサーバーを保護し、攻撃によるサービス停止を防止することができるサービス保護方式を提供する。
	二機能付近距離無線通信方法及び番号システム	代理番号機能及び代理再帰番号機能を行うことが可能な近距離無線通信方法及び番号システムを提供する。
2009-204599	情報処理装置、情報処理方法、プログラム及び対話システム	ユーザの発話の意味が適切に理解されないことによる動作失敗を減少させることができる情報処理装置、情報処理方法、プログラム及び対話システムを提供する。
2009-205657	パルスポジション変調種音輪調通信方式	比較的簡易な構成により高い検出性を有するパルスポジション変調装置、及びそれを用いた通信システムを提供する。
2009-207042	非接触型力覚提示装置	物体を保持した状態で手を動かした際の慣性力の感覚を人の手に提示するための力覚提示装置を提供する。
2009-207944	単語対取得装置、単語対取得方法、およびプログラム	クラス対異好家を用いて、所定の範囲にある単語対を適切に取得できる、単語対取得装置、単語対取得方法、およびプログラムを提供する。
2009-230721	視覚ディスプレイ	ユーザーに違和感を生じることなく、適切に寄り情報を提示できる、新規な視覚ディスプレイを提供する。
2009-230442	音声認識システム、第一端末装置、音声認識サーバ装置、翻訳サーバ装置、および音声合成サーバ装置	話者の属性に応じて音声認識や翻訳や音声合成を行う装置やモデルを変更し、音声認識や翻訳や音声合成の各処理において、高精度であり、適切な出力を行うネットワーク型の音声認識システムを提供する。
2009-237973	観測システム	観測装置で取得した観測データの取得時の位置情報と時刻情報に關し、適時に取付けた解読装置において高精度の分析を可能とするシステムを提供する。
2009-241650	光エネルギー伝送装置	ファイブフェーズの発光を同時に制御して通行を制御し、同時に、高密度光エネルギーの光ファイバ外への漏れを瞬時に停止する機能を備えた光エネルギー伝送装置を提供する。
2009-242568	音声認識システム、制御装置、音声認識装置、翻訳装置、および音声合成装置	複数の音声認識装置、複数の翻訳装置、または複数の音声合成装置の処理結果を選択して利用したり、複数の音声認識装置、複数の翻訳装置、または複数の音声合成装置のうち、適切な装置を選択することができる音声認識システムを提供する。

未公開特許情報 (http://www2.nict.go.jp/r/r312/partner/trans_patent_unpublished.html)

有償提供データ

NICT では、研究の成果や定常業務により生まれた各種データを大学や研究機関だけでなく民間企業等に対しても有償で提供しています。

1. 数値人体モデルデータ

人体を細かなブロックで分割し、それぞれのブロックに筋肉や脂肪といった組織名を番号を付与したもので、日本人成人男女および妊娠女性の平均体型を有しています。

[<詳細>](#)

2. EDR電子辞書

人間が日常的に使っている自然な言語(自然言語)を、コンピュータに覚えさせるための情報を記述した、大規模知識データベースで、日本語と英語の単語辞書(29万語)をはじめ、単語概念の類語を記述する概念辞書(42万語)や辞書記述の典拠としてのコーパスデータベース(例文集、32万語)などの膨大な量の辞書から構成されています。

3. 日本語話し言葉コーパス

『日本語話し言葉コーパス』(第1刷)は、2004年に完成した自発音声研究用データベースです。このコーパスは、日本語の自発音声を大量に集め、多くの研究用情報を付加した話し言葉研究用のデータベースで、2008年5月に第2版が独立行政法人国立国語研究所から公開されています。

4. 静止衛星画像データ

定期的取得した日本から見える静止衛星軌道上の衛星画像データを提供しています。天体望遠鏡に取り付けた CCDカメラによる静止画像を日本から見える静止軌道付近を定期的に撮影しています。提供する画像データには、恒星位置を基準に静止衛星の位置を

有償提供データ (http://www2.nict.go.jp/r/r312/partner/trans_edr.html)

技術移転情報

ご利用いただけるNICTの特許の例をご説明します。

測定技術関係

- ・身近な生活の安心安全を実現するテラヘルツ技術 **New**
- ・電界カメラ **New**
- ・プリント基板の新しい絶縁診断技術 **New**
- ・デジタル通信のための電磁妨害波測定法
- ・GHz-THz帯での固体・液体誘電特性評価技術
- ・超低雑音技術
- ・高速・高精度度長掃引光計測技術
- ・ピコN(ニュートン)クラス微小力測定技術
- ・光ヘテロダイン式電磁界プローブ
- ・準ミリ波帯UWB放射電力の測定技術
- ・可搬 3D風計測システム
- ・アスベスト リアルタイム モニター
- ・テラヘルツ波の利活用を目指した発生・検出技術開発



技術移転特許情報 (http://www2.nict.go.jp/r/r312/partner/trans_patent_use.html)

<研究成果の商品・実用化例>

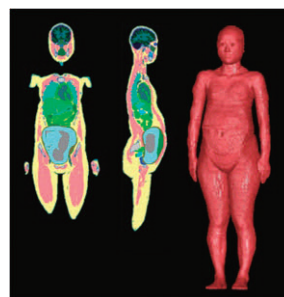
電波時計用リピータ



NICT が配信している日本標準時は、長波標準電波 (JJY) により日本全国をカバーしています。しかし、ビル内や地下室等では JJY 電波の受信状態が悪いことがあり、この場合、電波時計は日本標準時に修正できず、通常の時計と同じ精度となってしまいます。そこで、NICT がインターネット経由で配信している NTP により正確な時刻を JJY と同じ微弱電波で再送信することで、日本標準時を電波時計に届けることができます。

(コスモリサーチ (株) から販売中)

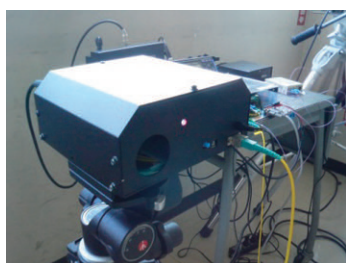
妊娠女性全身数値データ



世界初の妊娠女性固有組織の形状を忠実に模擬した日本人の妊娠女性データベースを作成しました。このデータベースは、電波による妊娠女性や胎児への影響調査をはじめ、医療機器の開発や治療における評価、自動車衝突時の傷害評価、服飾等の人間工学評価等、幅広い分野での研究開発や商品開発に利用できます。

(無償・有償提供中)

空間光通信装置



光ファイバによる高速回線が各家庭に普及しています。光ファイバも電力線のように末端まで線を敷設しなければなりません。この装置は、その一部分を電波のように空間を通じて伝えることができます。しかも、光ファイバの持つ高速性能はそのままですから、TV 報道等の臨時的回線を簡単に敷設できる効果があります。

(製品化準備中)

時刻・周波数配信校正装置



標準時に同期した周波数/時刻標準信号が供給できる装置です。周波数や時刻を常に精度良く保ちたい場合は、定期的な校正作業が欠かせません。この装置は、遠隔地からでも GPS 衛星と NICT がインターネットを通じて提供している標準時との時刻比較データにより精度の高い周波数と時刻を供給することができます。

(コダ電子 (株) から販売中)